

「生活クラブの学校」ワーカーズ・コレクティブ 地域福祉の講座
東京ワーカーズ・コレクティブ協同組合、ACT 運動グループ、生活クラブ東京 共催

「働きたいけど働けない?! 自分らしく働く提案～たすけあいワーカーズ徹底解剖～」

働きたいけど不安がいっぱい、就職したけど合わずに辞めた、そんな声を聞きます。

自分に合う職場とは？自分らしい働き方とは？

自分らしく働く!を実践している、たすけあいワーカーズの実例を紹介します。

講師：馬淵 さおり

(NPO・ACT 練馬たすけあいワーカーズふろしき代表・ACT たすけあいワーカーズ・コレクティブ連合代表)

2023年12月18日(月) 10:00～11:30 (オンライン講座)



誰もが安心して暮らせるまちづくりを東京全体に広げます

アクト
ACTたすけあいワーカーズ・コレクティブ連合

■■■ 退職する理由は？ ■■■

「退職を考えたことがある人のきっかけ・理由」 エン転職

- 1位：やりがい・達成感を感じない
- 2位：給与が低かった
- 3位：企業の将来性に疑問を感じた
- 4位：人間関係が悪かった
- 5位：残業・休日出勤などの拘束時間が長かった



「退職理由のタテマエランキング」 リクナビ NEXT

- 1位：キャリアアップしたかった
- 2位：仕事内容がおもしろくなかった
- 3位：労働時間・環境が不満だった
- 4位：企業の経営方針・経営状況が変化した
- 5位：給与が低かった

「退職理由の本音ランキング」 リクナビ NEXT

- 1位：上司・経営者の仕事の仕方が気に入らなかった
- 2位：労働時間・環境が不満だった
- 3位：同僚・先輩・後輩とうまくいかなかった
- 4位：給与が低かった
- 5位：仕事内容がおもしろくなかった



■■■ 職場を選ぶ判断軸は？ ■■■

■ 動機付け・衛生理論（二要因理論）フレデリック・ハーズバーグの動機付け・衛生理論

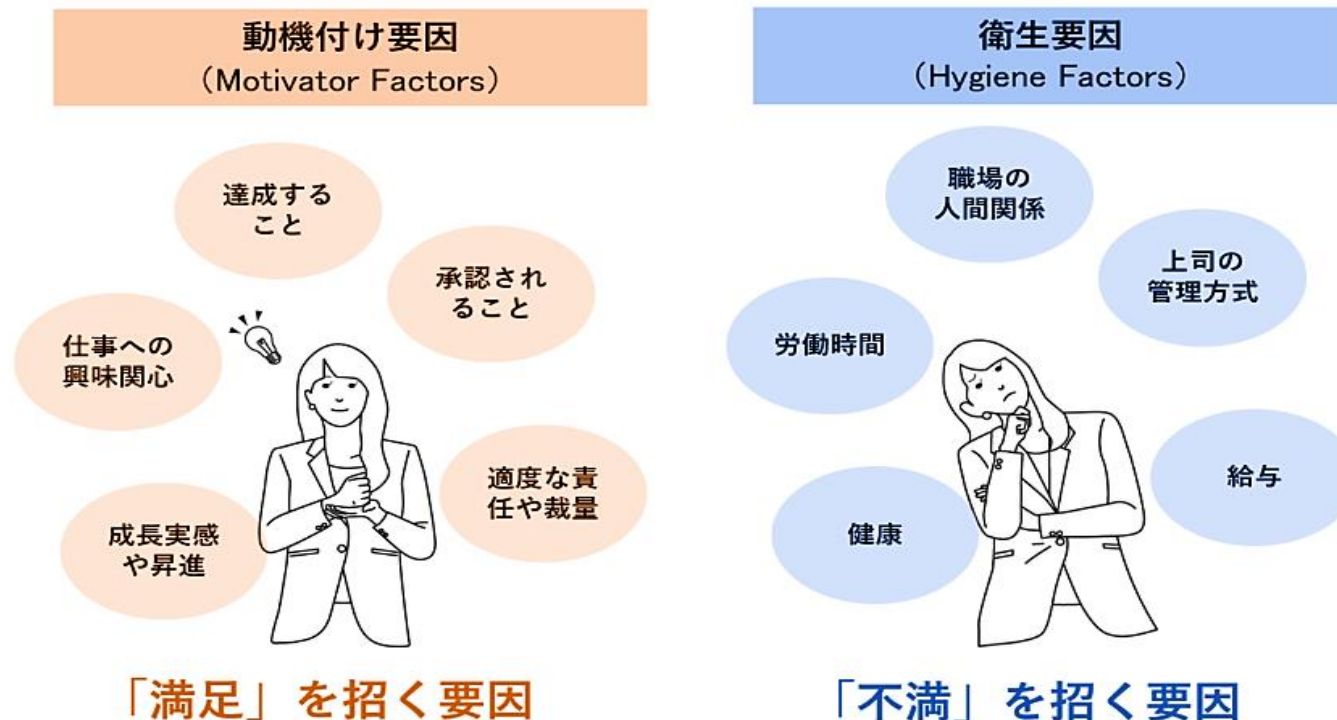
ハーズバーグの二要因理論とは、人の仕事に対する欲求を「動機付け要因」と「衛生要因」の2つの要因に整理した理論です。

「動機付け要因」とは、**仕事における働きがいを作る意欲要因**のことで、仕事の達成感や承認・評価、責任（権限委譲）、成長実感など、

「衛生要因」とは、**仕事における働きやすさを作る環境要因**のことで、職場の方針や管理方法、給与、人間関係、職場環境を指します。

「動機付け要因」と「衛生要因」は、一方だけを充実させるのではなく、両方のバランスを取って充実させることが重要です。

ハーズバーグの二要因理論(動機付け・衛生理論)



■■■ 働きやすい職場とは？ ■■■

■「心理的安全性が高い職場」

あの Google が、「**心理的安全性が高まると、チームのパフォーマンスが飛躍的に向上する**」というデータを公表してから、世界中で「心理的安全性」に注目が集まるようになりました。

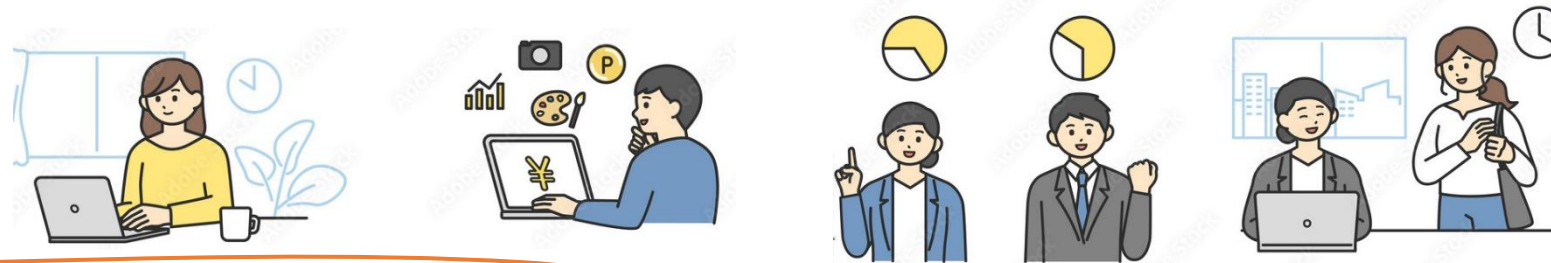
「心理的安全性」とは、誰もが安心して発言をしたり、恐れることなく行動ができる職場環境のことを指しています。

仕事への価値観が変化し、働き方が多様化してきたからこそ、「職場に働きやすさ」を求める人が増えてきています。

人生 100 年時代と言われる昨今。どうせ働くのならば、自分らしく働ける環境に身を置きたいものです。

自分らしく働ける環境とは、自分が楽しんで働けるという環境ではなく、自分のパフォーマンスが 100% 発揮できる環境です。

そのような恵まれた環境で働くことができたならば、自分自身の成長度、幸福度はさらに高まっていくことでしょう。



意見が言いやすい
悩みや困りごとを相談できる
ミスがあってもステップ
アップにできる



自分の意見が言いづらい…
自分の悩みを聞いてもらえる機会がない…
困っていることがあっても相談しづらい…
仕事でミスをすると強く非難されてしまう…

■ ■ ■ ワーカーズ・コレクティブ(労働者協同組合)の働き方とは？ ■ ■ ■

■ メンバーひとりひとりが「経営者」という立場

- ワーカーズは労働者協同組合のため「出資(または会費など)・運営・労働」を担います
- 運営を担うため、メンバー同士で経営について話し合います
- 労働(仕事)を担うため、「働きやすさ」についてメンバーで話し合います



■ ワーカーズ・コレクティブという働き方のメリット

- 年齢問わず仲間がつくれ、地域とのつながりができます
- 上下関係なく、新人もベテランも、同じ目標のために協力して働きます
- 仕事はチーム制で、急病やスケジュール変更はチームで助け合います
- 未経験でも仲間たちのサポートがあるので安心して働けます
- 研修や講座、資格取得のサポートが充実しています
- 地域に必要な事業を、自分たちで事業化できます！



■ 人それぞれ、いろいろなカタチの働き方がある！

- 事業内容によって、単発、短期、長期で行う仕事があるので、自分のライフスタイルに合わせられます
- 副業(ダブルワーク)も可能なので、空いている時間、隙間時間を有効に活用できます
- 子育てしながら、定年を機に、資格を活用したいなど、**たすけあいワーカーズ**で活動してみませんか？

たすけあいワーカーズとは？

「地域で助け合うしくみをつくりたい！」
そんな想いに賛同した生活クラブ組合員たちが各地で集まり、
「たすけあいワーカーズ」を立ち上げました。
「家事代行」ではなく「自立のための援助」であること、私たちと利用者は対等であることにこだわり、
たすけ・たすけられる関係を実践しています。

■ ■ ■ ! 自分らしく・楽しく・継続して・働き続けるために ! ■ ■ ■

「東京都 29 のたすけあいワーカーズが地域活動として行っている事業」

- **訪問介護・自立援助事業**：赤ちゃんから高齢者の方まで、障がいのあるなしに関わらず、自宅で安心して暮らせるための生活支援
- **放課後ひろば事業**：月2回、小学生以上の放課後子どもたちが気軽に立ち寄り、過ごす場、子どもが主体的に活動できる企画も行う
- **養育支援事業(東村山市受託事業)**：今年度から始まった多胎児家庭サポート事業を受託。
- **ほっとサークル**：65才以上の市民対象、高齢者の生きがい活動支援、ハンドベル・コーラス・ヨガ・筆文字・フラダンスなど
- **認可家庭的保育室(2園)**：対象者0~2歳児
- **居場所事業**：地域住民・メンバー対象、健康麻雀・ヨガ・縫物
- **ほっとサロン**：市内2ヶ所、月4回土曜、どなたでも参加自由、気軽なおしゃべり、交流の場
- **ミニデイ**：サロンとして活動、月一回の茶話会
- **テンミリオンハウスくみの木(武蔵野市委託事業)**：
65歳以上の市民対象、様々なプログラムとランチ、季節のイベント、健康講座等を提供
- **どんぐり保育室(武蔵野市委託事業)**：認可保育室（小規模保育B型）0歳~2歳、定員10名
- **みかづき子ども食堂**：毎月第1土曜日、食事提供
- **みかづきフードパントリー**：毎月第2水曜日、フードパントリー
- **みかづき学習室**：毎週水曜日、学び直しの手伝い
- **ミニデイサロン**：月1回活動
- **育児支援(狛江市委託事業)**
- **いきがいデイサービス(練馬区委託事業)**：
2か所、65歳以上の方で、外出する機会を増やしたい方、様々なプログラム活動と会食
- **相談情報ひろば(練馬区委託事業)**：
どなたでも、気軽に立ち寄ることができる地域の集いの場、ひろばが企画したイベントや教室、講座などを通じて地域の方々と交流



■街かどケアカフェ(練馬区委託事業) :

高齢者をはじめとする地域の方が気軽に立ち寄り、介護予防について学んだり、健康について相談したりすることができる地域の拠点

■ふらっと・リサイクル :

リサイクル事業、地域の方から寄付していただいた物品を安価で販売、エプロン工房で寄付品をリメイク

■街かどケアカフェ : 上記記載の拠点。地域の方々が気軽に立ち寄り参加できるさまざまなプログラム活動を実施している

■おわんの会 : 予約制の会食サービス、月3回実施、高齢者の孤食を防ぐ

■寺子屋(学習支援)の食事作り(ボランティア) : NPO 法人キッズドアが運営

■まちカフェひろばもも : どなたでも利用できる「カフェ」

■ぶらんこ江戸川(生活クラブ委託事業) :

0~3歳の子を持つ親が利用できる、地域の方々が横につながれる居場所があったらいいのではないかと、この思いから始まる

■くじらハウス : 認知症カフェ、子ども食堂、地域の集い、絵手紙・お茶会・ワークショップ開催

■ゆうゆう館(杉並区委託事業) :

高齢者がいきがい学び、ふれあい交流、健康づくりの場として利用していただく場

■ママパパ応援隊(府中市委託事業)

■集団託児

■ひだまりスペース : 地域のNPOと共催、場所を借りて地域の方に向けてコンサートを実施

■ふろしき・ねこの手(練馬区委託事業) : どなたでも利用可、相談・居場所・定例イベント・ショップ・30分訪問サービス

■子育てひろば・だるまちゃん : 親子対象の不定期イベント開催

■ふろしき子ども食堂(ボランティア) : 子ども対象の食事提供、月2回

■いきがいデイサービス(練馬区委託事業) : 65歳以上の高齢者対象、練馬区の施設でデイサービス

■氷川台・だるまちゃんち(ボランティア) : 小学生対象、日曜日の居場所、月2回開催

■中野区立高齢者会館(中野区委託事業) : 地域の高齢者対象、居場所、心身の健康を増進、孤立防止

■障がい者日中あずかり(行政委託事業)

■子育てひろばぶらんこ(生活クラブ委託事業)



「たすけあいワーカーズが働きやすくするためにやっていること」

- 👉 「ほけっとカフェ」と称して、気軽に事務所に来て飲食出来るようにしている
- 👉 福利厚生充実（事業所内保育・雨具・健康診断費用補助・夏季有休休暇）
- 👉 猛暑の中の自転車移動に対して、移動手当の上乗せ要望から、支給を検討・実施予定
- 👉 インフルエンザ予防接種、自転車保険、自転車ヘルメットへの補助金支給
- 👉 最低賃金UP に際し時給の変更
- 👉 メンバー同士の親睦会を開催
- 👉 いつでも相談できる体制の強化
- 👉 長期休みにメンバーのお子さん(未就学児)を事務所で預かる
- 👉 ダブルワークを可能にした
- 👉 フレックスタイム制を導入した
- 👉 定年延長の延長 75 歳へ
- 👉 3 事業を行うことで、ワーカーズ内で気分転換が出来、ダブルワークが出来、他の活動に興味を持てる環境がある。
- 👉 様々な事業があることで、困ったことを、いろいろな視点で話し合える
- 👉 再雇用者の退職年齢を 75 歳から 80 歳に変更した
- 👉 無理なく働くペースを考慮している
- 👉 メンバーが働きやすいように、1日1 件のケアでも OK
- 👉 事業・活動等全てに関するものを内務規程として毎年見直しをしている
- 👉 利用者に「ひよこだより」としてケアに対するお願いを利用者に出している
- 👉 「ケア者ケア」は随時行い、問題は共有して早めに解決している
- 👉 1 年間の新人サポーター制度を行っている
- 👉 仕事の交代がしやすいように配慮している
- 👉 メンバー皆が運営や事業に何かしら関わられるように配慮している



- 👉 資格取得について、取得がしやすい環境を作り、仕事により多く入れるようにしている
- 👉 仕事の予定は、毎月メンバーの予定を聞いて組み立てている。
- 👉 ダブルワークを認め、メンバーの予定を尊重している
- 👉 必要に応じてメンバーでプロジェクトを組み、対価検討(ケア者手当、常勤手当、会議手当、役務手当など)を行っている
- 👉 メンバーの定年についての検討(定年時期、定年後の働き方など)を行っている
- 👉 メンバーによる新しい事業の立ち上げの提案を受け、検討し実施している
- 👉 多様な働き方に対応している(発達障がいを持つ方の加入など)
- 👉 ワークス運営継続のため、他事業所との統合の検討と実施
- 👉 自転車移動費、仕事のキャンセル手当の検討を必要時に行っている



2023/09/26 現在

